

小千谷市と JR 東日本（東日本旅客鉄道株式会社）との共生策の取り組み（2025（令和 7）年）

□上越線・飯山線活性化

○臨時列車

- ・「越乃 Shu*Kura」、「ゆざわ Shu*Kura」 金土日を中心に運転 4/4～11/30、計 84 往復
- ・「撰田屋 Shu*Kura」長岡⇔越後湯沢 4 往復

□地域振興策への支援（交流人口拡大・地域経済活性化・地産品 PR）

○市民の家・小千谷信濃川水力発電館（おちゃ～る）

- ・デジタルサイネージを設置し、継続して情報発信（2019/7～）
※河川環境と水利使用との調和に関する取り組みの映像とともに小千谷市観光協会、片貝まつり奉納大煙火の映像をあわせて放映
- ・社内研修をはじめ、各種視察等にて水力発電館を有効活用
- ・おちゃ～るでの『モルックアルファカップ in 小千谷(第 2 回)』において参加者へ景品を提供（9/27）

○各種イベント等への協力

- ・小千谷市内の小中学校への出前授業の開催

➢小学生への信濃川発電所についての授業(座学)や設備見学を行い、地元との係わりを学んでいただきました。

- ・6/27 東山小学校（3～6 年生）7 名
- ・7/7、9/19 東小千谷小学校（4 年生）38 名
※授業・設備見学別日
- ・7/8 片貝小学校（4 年生）25 名
- ・8/29 吉谷小学校（3～4 年生）10 名
- ・10/8 千田小学校（4 年生）26 名

小学生からの感想（抜粋）

- 設備が全長 30 km もの長さにあることや発電機、調整池が大きく迫力あることにびっくりした。
- 信濃川の水で発電した電気で新幹線や東京の電車が動いていること、発電所から東京に電気を送っていること、首都圏の暮らしを支えていることなどすごいと思った。
- 川にゴミを捨てないで綺麗な川を守りたいと思った。

- ・小千谷市「ふるさと夢づくり」事業への協力

➢小千谷市内の中学 2 年生への職場体験活動として施設見学や業務説明・体験を実施。

- ・7/29～31 に南中学校から 1 名
- ・9/4～5 に小千谷中学校から 2 名

- ・小千谷高校での探求学習「小千谷学」の対応（2 年生）

➢環境・エネルギー分野の 3 チーム（14 名）に講義(30 分)と質疑応答(20 分)を実施（6/18）

- ・おぢやしごと未来塾（12/5）への出展

➢小千谷市内の中学生 25 名（4 校）、高校生 14 名（1 校）に対して、業務説明や会社 PR を実施。

- ・発電所施設見学の対応

- 7/18 南小学校 3 年生 12 名
- 7/31 小千谷西高校 3 年生 4 名
- 8/5 小千谷市教育委員会(教育・保育課) 約 20 名
- 10/10 小千谷西高校 1 年生 40 名
- 11/14 東小千谷中学校 1 年生 6 名

- ・「第 49 回おぢや風船一揆」（2/22～23）への協賛

- ・「絵紙と小千谷のひいな祭り」（3/1～9）への協力

- 小千谷駅で「ひいな祭りキット」配布やポスター掲出を実施
- ・第38回信濃川河岸段丘ウォーク（4/29）への協賛
- ・「おちやつつみ WITH WISH.」への協賛
- ・おちやまつり（8/22～24）
 - 「大花火大会」への協賛
 - 東広場会場にて地元町内会に信濃川発電所社員が加わり、子供ゲーム広場でのイベントを担当
- ・「片貝まつり 浅原神社秋季例大祭奉納大煙火」（9/12～13）への協賛
- ・「オヂヤホテル」（8/19～25、9/21～10/18）への協賛
- ・天空のひまわり畑への協力
 - 宮中取水ダムの流木を粉碎したウッドチップを提供（7/25）
- 地産品等の販売促進
 - ・高円寺マシタ（杉並区）でのおちやPR
 - 小千谷市の紹介・特産品販売イベントにてPR
- 錦鯉PR（輸送・展示）
 - ・「東京駅前常盤橋プロジェクト」で三菱地所と小千谷市が協働で錦鯉の鑑賞池を設置」に関する協賛
 - 協賛：錦鯉鑑賞池の維持・錦鯉に関する情報発信に対する支援・賛同を2021年から5年間実施、2026年度についても協賛実施
 - 世界錦鯉サミットに合わせて、新幹線輸送“はこビュン”を活用して越後湯沢駅から新潟駅まで錦鯉輸送を実施（2022/11）
 - はこビュンによる錦鯉輸送を長岡・東京間で実施（3/20）
 - JAPAN Rail CAFÉ TOKYOで錦鯉展示（3/20～3/23）
- 就職支援サイト「ぼっぶわーく」
 - ・信濃川発電所を掲載、職場や社員の紹介により就職活動を応援
 - ・ポスター掲出への協力
 - 来迎寺駅（2-3月）、長岡駅（3-4月、5月）、宮内駅（6-7月）、長岡駅（8月）に掲出
- その他
 - ・小千谷市公共交通マップ（2025年4月1日版）発行に合わせて、広告を掲載
- 地域対応・各種団体要望等
 - 小千谷市土地改良用水信濃川取水連絡協議会との意見交換会（12/11）
 - 山本町内会との意見交換会（12/9）
 - 真人地区町内会との意見交換会（9/12）
 - 小千谷西南土地改良区との意見交換会（6/21、9/20、10/28）
 - 「千本桜の会」活動への参加（6/15、9/14、10/26）
- その他
 - 12回目のサケ稚魚放流活動を実施（主催：魚沼漁協、当社 後援：小千谷市）
 - ・南小学校（2、4年生）、東小千谷小学校（4年生）を迎え、両校あわせて66名の児童にご参加いただいた（全体で約130名）。（2/27）

○小千谷発電所一般公開（第38回信濃川河岸段丘ウォークと同時開催）（4/29）

- ・雨の中での開催となりましたが、1,603名のお客さまにご来場いただきました。今年是小千谷第二発電所見学ツアーを追加し、これまでの発電機室見学などと合わせてお客様に楽しんでいただいた。